

FX NEWS PRESS

2025年

9 月号

2025年9月2日発行
FXニュースプレス
(No.225)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

トランプ政権によるFRB
への介入に要注目

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeek Ryreportを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメント！で公開！

詳しくはホームページをご覧ください



AIゴールド証券

<https://www.aigold.co.jp>

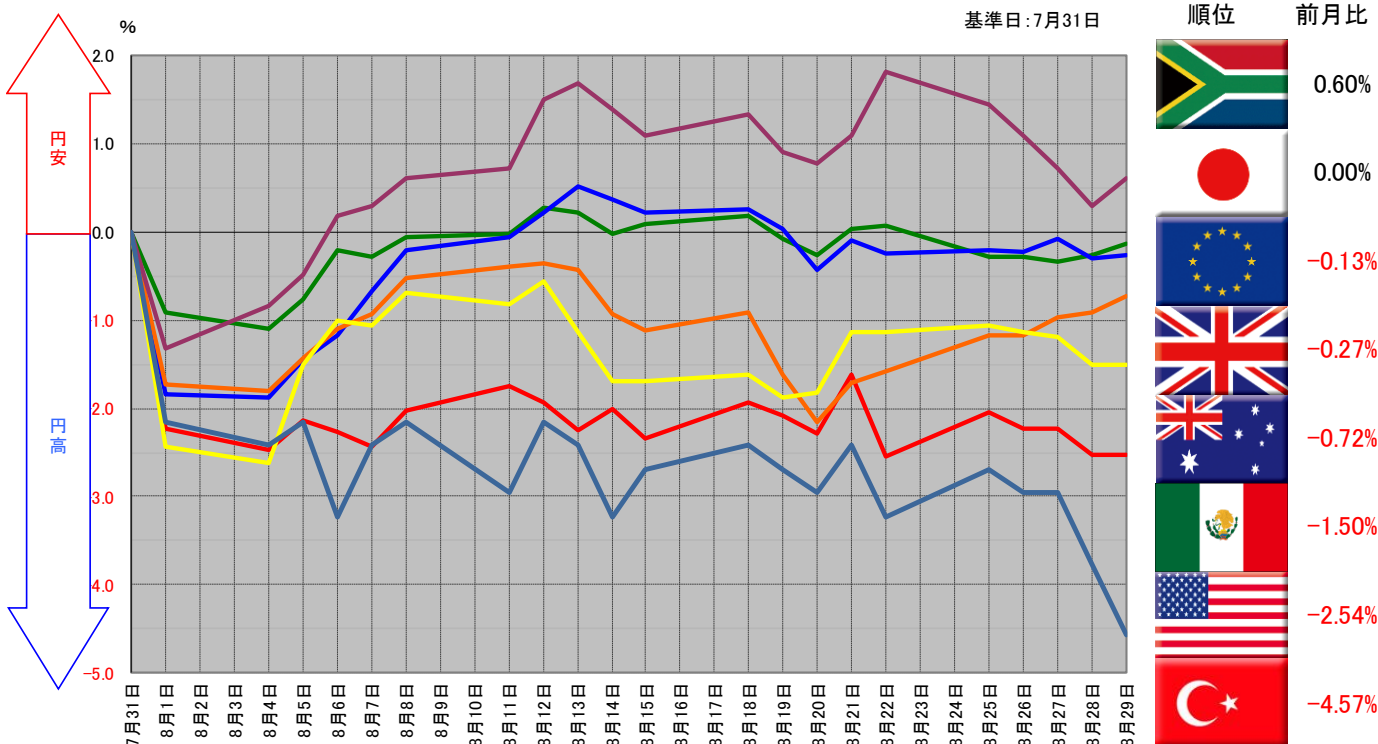
AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

米ドル円 (基準値: 150.8) ユーロ円 (基準値: 172.135) ポンド円 (基準値: 199.16)
豪ドル円 (基準値: 96.89) ペソ円 (基準値: 7.995) ランド円 (基準値: 8.275)
トルコ円 (基準値: 3.72)

8月29日時点評価

基準日: 7月31日

順位 前月比



8月1日 米雇用統計

米労働省が発表した7月米雇用統計では非農業部門雇用者数が前月比7.3万人増と予想の10.4万人増を下回ったほか、過去2カ月分が計25.8万人と大幅下方修正されたことから、米雇用市場に対する懸念が高まると、米長期金利の大幅低下とともにドル売りが加速。その後も、米7月ISM製造業景況指数も予想外に悪化したため、米連邦準備理事会(FRB)による利下げ観測が強まり、一時147.30円と日通し安値を更新した。

8月6日 FRB高官のハト派発言

カシウカリ米ミネアポリス連銀総裁は「米経済の減速に利下げで対応するのが適切となる可能性」と述べたほか、連邦準備制度理事会(FRB)のクック理事が最新雇用統計に懸念を表明した。雇用統計の大幅修正が基調転換のシグナルになる可能性を示唆したため早期利下げ観測が強まり、一時146.98円と日通し安値を更新した。もっとも、146円台では押し目を拾いたい向きは多く、147.62円付近まで下値を切り上げた。

8月7日 BOE政策金利

英中銀(BOE)はこの日、市場予想通り政策金利を4.25%から4.00%に引き下げることを決めたと発表。ただ、金融政策委員会(MPC)では利下げに賛成するメンバーが5人と予想の7人より少なかったうえ、物価見通しを上方修正したこともあり、BOEが追加利下げに慎重になる受け止めからポンド買いで反応し、対ドルで一時1.3437ドル、対円で198.02円まで値を上げた。

8月12日 米消費者物価指数

7月の消費者物価指数(CPI)はほぼ市場の予想通りと受け止められた。米連邦準備理事会(FRB)が9月に利下げするとの観測が広がり、円買い・ドル売りが優勢になった。その後も、BLSの次期局長に指名されたEJアントニー氏が月次の雇用統計の公表停止を提案したことが伝わるとドル売りに拍車がかかり、一時147.58円と日通し安値を更新。なお、ドルの値動きを示すドルインデックスは98.62から97.90まで低下した。

8月13日 9月大幅利下げ観測浮上

ベッセント財務長官がブルームバーグテレビのインタビューで政策金利は「1.5~1.75%低い水準にあるべきだ」「9月の0.50%利下げの可能性は高い」と発言すると、米早期利下げ観測が高まりドル売りに拍車がかかった。さらに、植田日銀総裁と話したことを明らかにしたうえで、日銀の金融政策にも言及し「インフレ問題を制御する必要がある」と利上げを奨励したとの思惑が浮上し、一時147.09円と日通し安値を更新した。

8月20日 NZ中銀政策金利

NZ準備銀行は予想通り政策金利を0.25%引き下げたが、金利を0.25%引き下げるか、0.50%引き下げるかについて投票を行い、4対2で0.25%の利下げを決定したことや声明で「中期的なインフレ圧力が予想通りに緩和しつつあれば金利をさらに引き下げる余地がある」などが明らかとなった。予想以上のハト派声明を受けNZドルは急落。NZドル円は85.85円まで下値を広げている。

8月22日 ジャクソンホール会議

パウエル米連邦準備理事会(FRB)議長がジャクソンホール会議での講演で、短期的に物価上昇と雇用減速のリスクが高まっていることを指摘した。政策変更の検討を慎重に進めるうえで、政策金利は引き締めの水準にあるため、見通しとリスクバランスの変化は政策スタンスの調整を正当化する可能性があると言った。市場では利下げ再開を示唆したとの受け止めからドル売りが強まり、一時146.58円まで値を下げた。

8月26日 ドル円急落

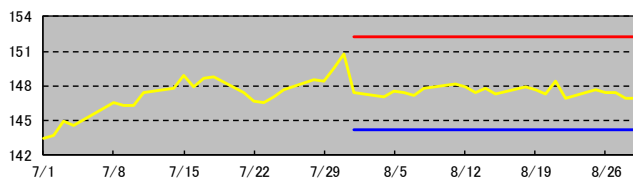
早朝は昨日からのドルの買い戻し基調が続き147.88円まで上値を広げた。しかし、9時過ぎにトランプ米大統領がSNSでクック米連邦準備理事会(FRB)の解任通知書を掲載すると、一転米国売りのトリプル安(米債・米株・米ドル安)が進んだ。ドル円は一時146.99円まで下値を広げた。市場では今回の解任はトランプ大統領の政治的介入と捉えていることで、FRBの独立性が危惧されていることが米国売りにつながった。

8月28日 金利低下でドル売り継続

米長期金利の指標となる10年債利回りが低下したことを手掛かりにしたドル売りの流れが継続した。米新規失業保険申請件数が予想以上に前回から減少ことや、4-6月期米国内総生産(GDP)改定値が予想を上回ったことで一時買いが入る場面も見られたが、7月中古住宅販売仮契約指数が予想を下回り、長期金利が低下に転じるとドル売りに拍車がかかり、146.66円まで下押しした。

ドル円

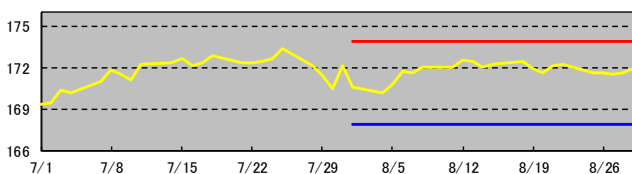
予想レンジ下限	予想レンジ上限
144.20	152.20



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ユーロ円

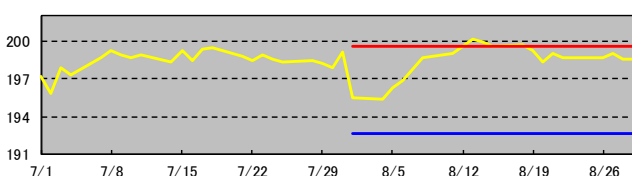
予想レンジ下限	予想レンジ上限
167.90	173.90



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ポンド円

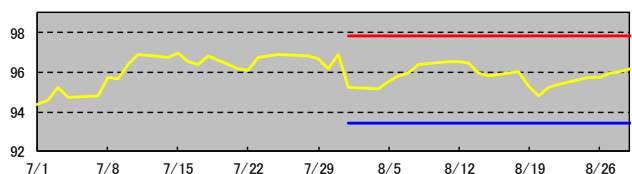
予想レンジ下限	予想レンジ上限
192.70	199.60



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

豪ドル円

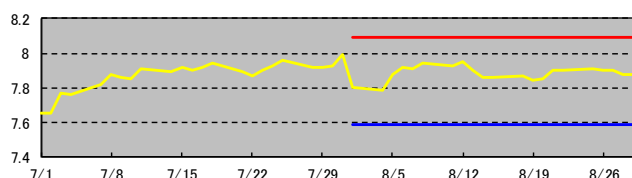
予想レンジ下限	予想レンジ上限
93.40	97.80



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ペソ円

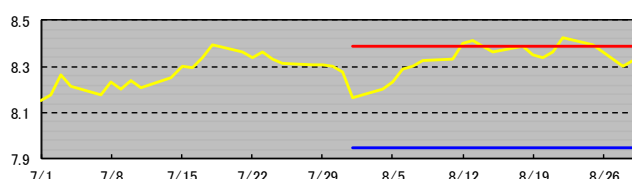
予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.59	8.09



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ランド円

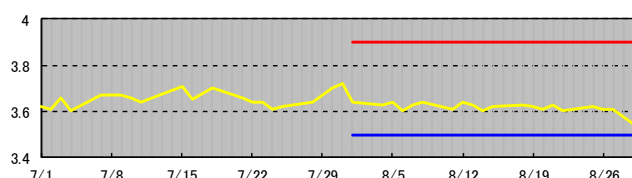
予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.95	8.39



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ内で推移したが、下値は限られた。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
3.50	3.90



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ内で推移したが、上値は限られた。

米ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ
 ↑ 149.90円
 ↓ 144.20円



2025年4月1日～2025年8月29日

米ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、7/24安値と8/14安値を結んだ支持線と、8/1高値と8/22高値を結んだ抵抗線の間で、三角保合いの動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。8月の値動きから導き出した計算値(149.86)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、7/7安値(144.23)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(144.20)を下抜けた場合。この場合は4/29安値(141.96)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/2 22:45	8月製造業PMI		53.3	★★
9/2 23:00	8月ISM製造業景気指数		48.8	★★
9/4 23:00	8月ISM非製造業景気指数		50.5	★★
9/5 21:30	8月失業率		4.20%	★★
9/10 21:30	8月生産者物価指数(前年比)		3.30%	★★
9/11 21:30	8月消費者物価指数(前年比)		2.70%	★★
9/16 21:30	8月小売売上高(前月比)		0.50%	★★
9/18 22:45	FRB政策金利(下限～上限)		4.25%～4.5%	★★★★
9/23 22:45	9月製造業PMI		53.3	★★
9/25 21:30	第2四半期実質GDP(前期比年率)		3.30%	★★

＜相場の格言＞大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)



2025年4月1日～2025年8月29日

ユーロ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)

メイン
シナリオ 70%

実線は、7/31安値(169.74)をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。8月の値動きから導き出した計算値(174.78)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8/6安値(170.61)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(170.60)を下抜けた場合。この場合は7/2安値(169.05)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/1 17:00	8月製造業PMI		50.5	★★
9/1 17:00	7月失業率		6.20%	★★
9/2 18:00	8月消費者物価指数(前年比)		2.00%	★★
9/3 18:00	7月生産者物価指数(前年比)		0.80%	★★
9/4 18:00	7月小売売上高(前年比)		3.10%	★★
9/5 18:00	第2四半期GDP(前年比)		1.40%	★★
9/11 18:00	ECB政策金利		2.15%	★★★★
9/23 17:00	9月サービス業PMI		50.7	★★
9/23 17:00	9月製造業PMI		50.5	★★
9/29 18:00	9月景況感指数		95.20%	★★

<相場の格言>人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

ポンド/円 【逆張り方針】

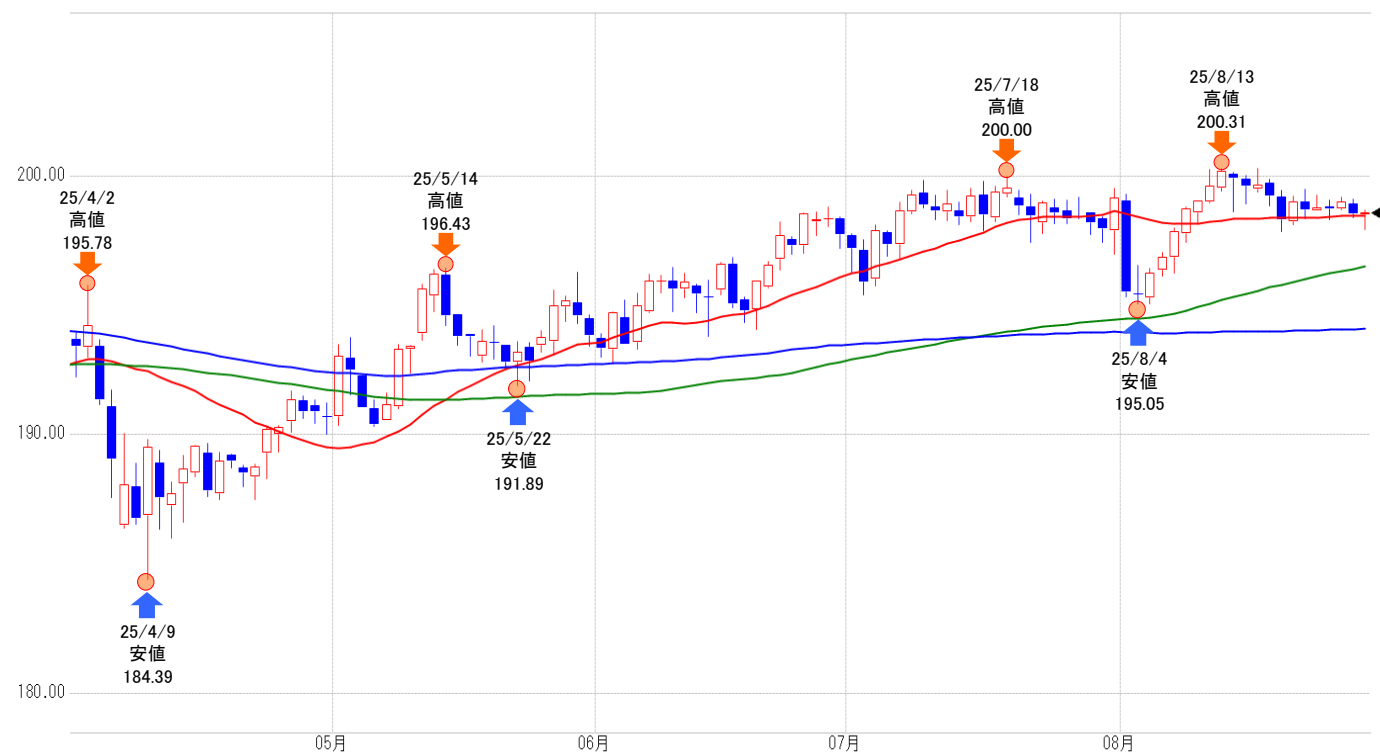
予想レンジ
 ↑ 202.70円
 ↓ 196.50円



2025年4月1日～2025年8月29日

ポンド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、8/13高値(200.31)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。8月の値動きから導き出した計算値(202.67)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、89日移動平均線(196.50)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(196.50)を下抜けた場合。この場合は6/19安値(194.06)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/1 15:00	8月住宅価格指数(前年比)	-0.1%	0.6%	★★
9/4 17:30	8月建設業PMI		44.3	★★
9/5 15:00	7月小売売上高(前年比)		1.70%	★★
9/12 15:00	7月月次GDP(前月比)		0.40%	★★
9/16 15:00	8月失業率		4.40%	★★
9/17 15:00	8月消費者物価指数(前年比)		3.8%	★★
9/17 15:00	8月小売物価指数(前年比)		0.40%	★★
9/18 8:01	英中銀政策金利		4.0%	★★★★
9/19 15:00	8月小売売上高(前年比)			★★
9/30 15:00	第2四半期実質GDP(前年比)		1.2%	★★

＜相場の格言＞群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)



2025年4月1日～2025年8月29日

豪ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)

メイン
シナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。8月の値動きから導き出した計算値(98.59)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、89日移動平均線(94.71)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(94.70)を下抜けた場合。この場合は6/16安値(93.40)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/3 10:30	第2四半期実質GDP(前年比)		1.3%	★★
9/3 9:30	9月消費者信頼感指数(前月比)		3.85%	★★
9/9 10:30	8月企業景況感		5.0	★★
9/17 10:30	8月Westpac先行指数(前月比)		4.30%	★★
9/18 10:30	8月失業率		4.20%	★★
9/18 10:30	8月正規雇用者数(前月比)		6.05万人	★★
9/24 9:30	8月消費者物価指数(前月比)		2.80%	★★
9/30 10:30	8月住宅建設許可(前月比)		-8.20%	★★
9/30 13:30	豪中銀政策金利		3.60%	★★★

<相場の格言>後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 8.070円
↓ 7.740円



2025年4月1日～2025年8月29日

メキシコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、7/7安値(7.745)をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。8月の値動きから導き出した計算値(8.065)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8/4安値(7.745)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(7.740)を下抜けた場合。この場合は6/26安値(7.615)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/9 21:00	8月消費者物価指数(前年比)		3.51%	★★★
9/9 21:00	7月鉱工業生産指数(前年比)		-0.10%	★★★
9/26 4:00	メキシコ中銀政策金利		7.75%	★★★★
9/26 21:00	8月貿易収支		-0.167億USD	★★★
9/29 21:00	8月失業率		2.77%	★★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ランド/円【逆張り方針】

予想レンジ
↑ 8.580円
↓ 8.120円



2025年4月1日～2025年8月29日

ランド/円【日足】

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、1/27高値(8.455)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日・89日移動平均線は上昇、200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。24/12/20高値(8.580)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8月の値動きから導き出した計算値(8.120)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(8.120)を下抜けた場合。この場合は6/13安値(7.950)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
9/5 21:30	カナダ	8月失業率		6.9%	★★
9/8 8:50	日本	第2四半期実質GDP(前期比年率)		1.00%	★★
9/9 18:30	南ア	第2四半期実質GDP(前年比)		0.80%	★★
9/16 21:30	カナダ	8月消費者物価指数(前年比)		1.70%	★★
9/17 17:00	南ア	8月消費者物価指数(前年比)		3.50%	★★
9/17 22:45	カナダ	カナダ中銀政策金利		2.75%	★★★★
9/18 22:00	南ア	南ア中銀政策金利		7.00%	★★★★
9/19 8:30	日本	全国消費者物価指数(前年比)		3.10%	★★
9/19 時間未定	日本	日銀政策金利		0.50%	★★★★
9/26 21:30	カナダ	7月実質GDP(前年比)		0.9%	★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)



2025年4月1日～2025年8月29日

トルコ/円 [日足]

メイン
シナリオ 70%

実線は、7/31高値(3.72)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。8/12高値(3.67)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8月の値動きから導き出した計算値(3.44)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(3.40)を下抜けた場合。この場合は8月の値動きから導き出した計算値の下限(3.32)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/1 16:00	第2四半期実質GDP(前年比)		2.00%	★★
9/1 16:00	8月製造業PMI		45.9	★★
9/3 16:00	8月消費者物価指数(前年比)		33.52%	★★
9/3 16:00	8月生産者物価指数(前年比)		24.19%	★★
9/10 16:00	7月鉱工業生産指数(前年比)		8.30%	★★
9/11 20:00	トルコ中銀政策金利		43.00%	★★★★
9/22 16:00	9月消費者信頼感指数		84.3	★★
9/24 16:00	9月設備稼働率		73.50%	★★
9/30 16:00	8月貿易収支		-64.4億USD	★★
9/30 16:00	8月失業率		8.00%	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

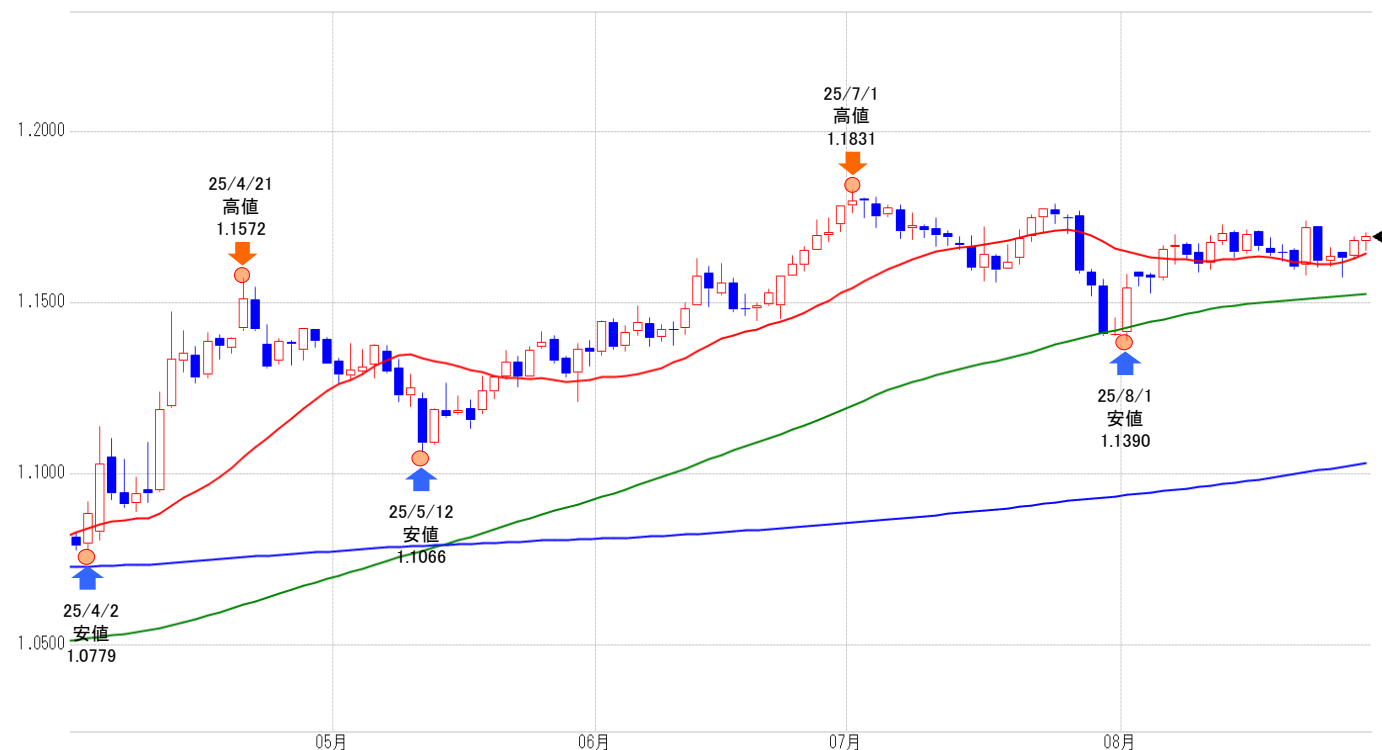
予想レンジ
↑ 1.1920
↓ 1.1520



2025年4月1日～2025年8月29日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、6/9安値(1.1388)をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。8月の値動きから導き出した計算値(1.1917)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、89日移動平均線(1.1524)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(1.1520)を下抜けた場合。この場合は8/1安値(1.1390)を試す展開が考えられます。

スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
24年	9月	6,093円	4,790円	7,760円	3,323円	6,180円	4,795円	1,085円	-14.46ドル
	10月	6,827円	5,110円	9,117円	3,981円	7,344円	5,708円	1,124円	-15.49ドル
	11月	5,464円	3,995円	7,115円	3,203円	6,378円	4,857円	896円	-12.14ドル
	12月	6,885円	4,858円	9,366円	3,772円	7,845円	5,755円	1,212円	-16.18ドル
25年	1月	5,517円	3,906円	7,412円	3,273円	5,880円	4,836円	1,060円	-12.48ドル
	2月	4,893円	3,073円	6,297円	2,842円	5,139円	4,253円	928円	-13.64ドル
	3月	4,886円	2,923円	6,488円	2,672円	5,106円	4,228円	947円	-16.15ドル
	4月	5,560円	3,164円	7,487円	3,091円	5,661円	4,353円	1,129円	-20.55ドル
	5月	4,574円	2,402円	5,902円	2,534円	4,934円	3,823円	840円	-20.84ドル
	6月	4,701円	2,334円	6,171円	2,574円	4,529円	4,087円	936円	-21.73ドル
	7月	5,386円	2,578円	7,049円	3,083円	5,228円	4,771円	1,030円	-25.78ドル
	8月	4,725円	2,234円	5,773円	2,421円	4,668円	4,013円	823円	-22.61ドル
	計	65,511円	41,367円	85,937円	36,769円	68,892円	55,479円	12,010円	-212.05ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)



AI ゴールド証券

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:1枚あたり片道220円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,450円～79,590円(2025年9月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員